

2026年3月31日
 株式会社タカギセイコー
 東京ガス株式会社
 北陸電力株式会社

株式会社タカギセイコー氷見工場への 伏木万葉埠頭バイオマス発電所の環境価値を活用した 電力供給の開始について

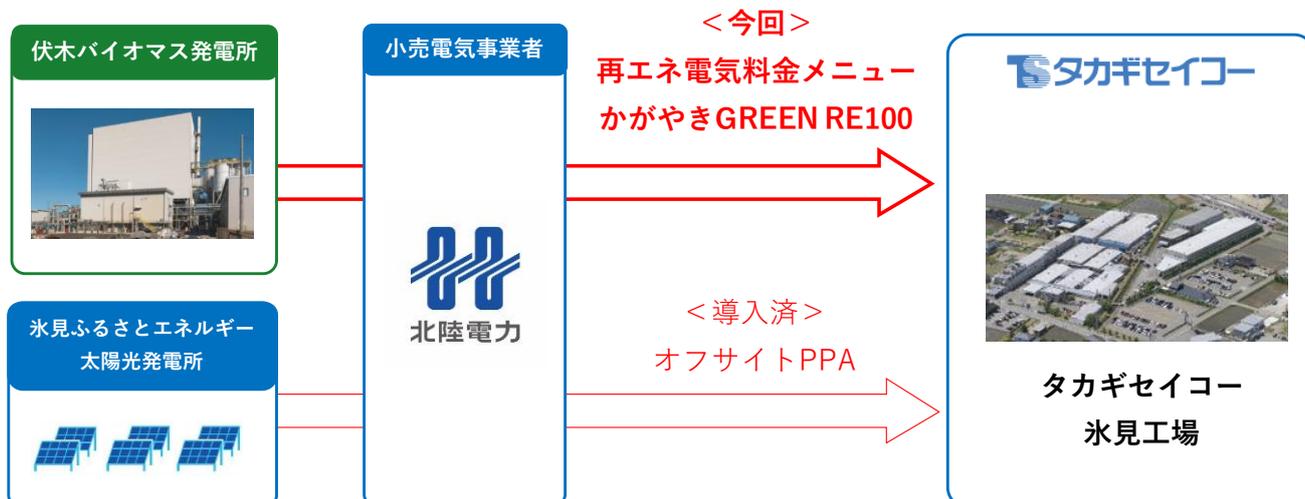
株式会社タカギセイコー（以下、「タカギセイコー」）、東京ガス株式会社（以下、「東京ガス」）および北陸電力株式会社（以下、「北陸電力」）は、伏木万葉埠頭バイオマス発電所（以下、「伏木バイオマス発電所」）の環境価値を活用し、タカギセイコー氷見工場に実質再生可能エネルギー100%の電気を2026年4月1日より供給開始することについて合意しました。

本取り組みは、東京ガスグループの伏木万葉埠頭バイオマス発電合同会社が運営する伏木バイオマス発電所の環境価値を活用し、北陸電力がCO₂排出量実質ゼロの電気をタカギセイコー氷見工場へ供給するものです。

タカギセイコー氷見工場では、2025年3月より、氷見ふるさとエネルギー株式会社（以下、「氷見ふるさとエネルギー」）の太陽光発電所の電力をオフサイトPPAで調達し、あわせて北陸電力の再エネ電気料金メニューである「かがやき GREEN ピュア」を導入することで、すでに再エネ100%を実現しています。今回、利用する再エネ電気料金メニューを「かがやき GREEN RE100」に切り替え、高岡市に所在する伏木バイオマス発電所由来の環境価値を活用することで、より地域に根差した再エネ100%の工場へと進化します。

タカギセイコー、東京ガスおよび北陸電力は、今後も環境に配慮した事業活動を継続し、カーボンニュートラル社会の実現および地域社会の持続可能な発展に寄与してまいります。

再生可能エネルギーの地産地消を実現



■タカギセイコーの取り組み

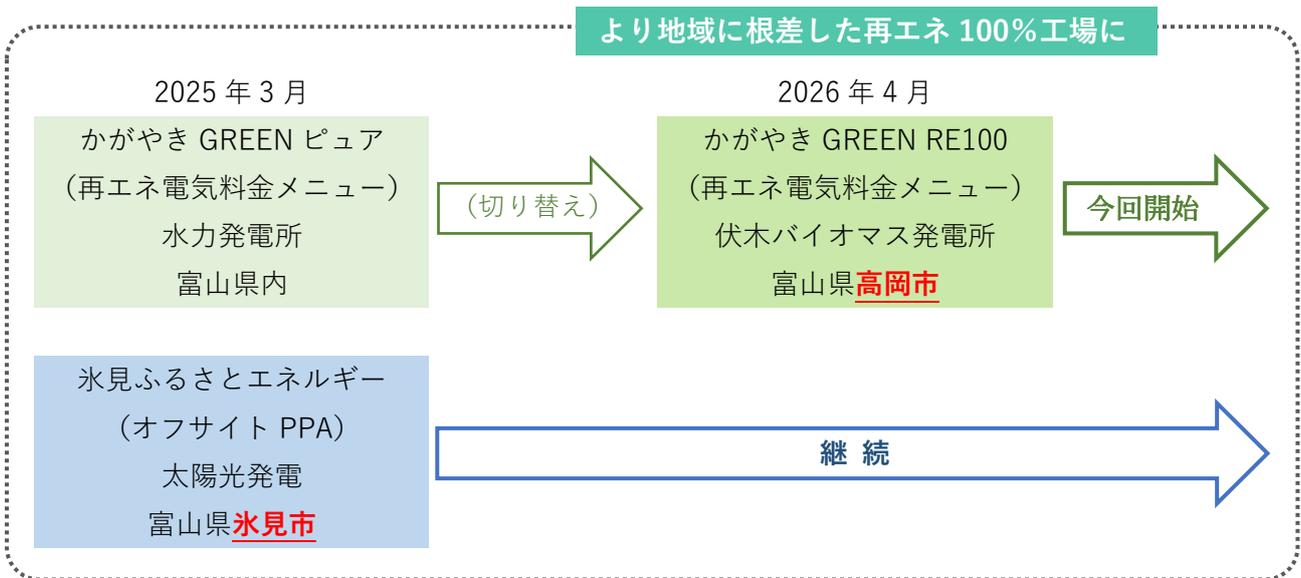
<エネルギーの地産地消>

事業拠点が所在する高岡市と氷見市由来の電源を活用することで、地域経済の活性化とエネルギーの地産地消を促進

<サプライチェーンの脱炭素化>

CO₂排出量の少ないBEV・HEV向け部品を、低炭素なエネルギーで製造することで、製品のライフサイクル全体での環境負荷を低減

タカギセイコー氷見工場における CO₂ 削減の取り組み



■北陸電力の再エネ電気料金メニュー「かがやき GREEN RE100」の概要

	<p>ポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ CO₂排出量ゼロで、RE100の要件に適合した電気※1をお届け <ul style="list-style-type: none"> ※1 お客さまのご要望に応じて、環境価値を付与する電気をお選びいただけます (火力・再エネ等が混在した電気または再エネ電気) 非FIT非化石証書（再エネ指定あり）またはFIT非化石証書を活用 ➤ 発電所が特定（トラッキング※2）された追加性※3のある環境価値を使用 <ul style="list-style-type: none"> ※2 環境価値の由来となった発電所情報等を国が非化石証書に付与する制度 ※3 運転開始から15年以内の発電所(または出力増強から15年以内の発電所の増分発電量)由来の環境価値
	<p>おすすめのお客さま</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ RE100や再エネ100宣言「RE Action」へ加盟中または加盟予定のお客さま ➤ 世界的な基準を満たした電気を使用し、海外の取引先や顧客・投資家へPRしたいお客さま

■伏木万葉埠頭バイオマス発電所の概要

事業主体	伏木万葉埠頭バイオマス発電合同会社
所在地	富山県高岡市伏木万葉ふ頭 5-4
発電所出力	51,500kW
燃料	木質ペレット等、約 20 万トン/年
営業運転開始	2022 年 7 月

■各社概要

- ・株式会社タカギセイコー

設 立：1959年8月29日

本社所在地：富山県高岡市二塚 322 番地の 3

代 表 者：高木 章裕

事 業 内 容：自動車・建設機械用等の各種プラスチック製品の製造・販売

- ・東京ガス株式会社

設 立：1885年10月1日

本社所在地：東京都港区海岸一丁目 5 番 20 号

代 表 者：笹山 晋一

事 業 内 容：ガス事業、電力事業、海外事業、エネルギー関連事業、不動産事業 等

- ・北陸電力株式会社

設 立：1951年5月1日

本社所在地：富山県富山市牛島町 15 番 1 号

代 表 者：松田 光司

事 業 内 容：発電・販売事業 等

以 上